

平成30年 7月 吉日
左京区保護司会
山口 正勝 佐伯 知彦
久保 優佳

法務省主唱

「社会を明るくする運動」

《深まる苦しみ ひろがる傷口》

～亀岡交通事件の犠牲者遺族の想い～

平素は地域のためにご尽力を賜り、誠に有難うございます。

さて法務省主唱の「社会を明るくする運動月間」として、左京保護司会北部ではその一環で7月6日にミニ集会を予定しておりましたが、大雨のため延期させて頂きました。ご予約頂いておりました皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。

この度、再び企画させていただきましたのでご案内させていただきます。ご多用とは存じますが、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

講師

京都交通事件被害者の会 古都の翼

中江 美則 氏

(犯罪更生保護団体 ルミナ 代表)



平成24年4月、京都府亀岡市で起きた集団登校中の交通事件で、児童に付き添っていた妊娠中の長女を亡くし、その悲惨さを訴えるために講演活動や運動を行なっている。

日時 平成30年8月25日(土)

受付：午後6時30分～

講演会：午後7時～午後9時

場所 市原野会館

連絡先 佐伯知彦 741-2112 (同FAX)

犯罪更生保護団体 ルミナ

について

亀岡の交通事件から6年。

中江氏が仕事を通じて、塀の中を経験した者達との交流から生まれた団体として、この春立ち上げた。

最悪の犯罪を起こさないための支援活動を始動したところである。

FAX 連絡用

出席者お名前 _____

※出席を希望される方のみ、8月10日までに上記にお名前記入のうえ佐伯まで FAX(075-741-2112)でご連絡頂くか、メール(tom-s@kyoto.zaq.ne.jp)で連絡をお願いします。